

B-49 不織布芯地の消費性能

—薄物シャツブラウス芯への適応性—

大阪市立大学生活科学部 ○広田輝次 林田美子

目的 不織布芯地の実用的な消費性能を薄物シャツブラウスを対象として、接着布とこれを用いた製品について、諸性能を測定し評価を行い、織物芯地の性能と比較した。

試料 シャツブラウスに適応すると思われる接着芯地二種と綿芯地一種を送った。表地および芯地の諸物性を表1表に示す。

方法 接着布の重量、厚さ、剛軟度、強伸度、防しわ度を測定し、接着布を用いたシャツブラウスについて、寸法安定性、形態保持性、衝性吸能、耐久性に關係する性能として洗たくによる収縮率、厚さの変化、硬軟度、重量、見掛け比重、引伸度、接着強度についての測定を行った。製品についての測定部位は表1図に示す。

結果

- 1) 収縮率、厚さの寸法変化については不織布芯地は綿織布芯地に比べて安定性が大きい。
- 2) 剛軟度は織布芯地の方が柔軟で襟、カフスなど曲率の大きい部分ではすぐれている。
- 3) その他性能については不織布芯地は実用的に差異は認められない。

実験試料の諸物性 表1

試料	部位	重量 (g/cm ²)	厚さ (mm)	見掛け 比重	寸法 安定性	引伸度 (%)	引伸強 度(N/cm ²)	ヤング率 (N/cm ²)	準 二次
表地	襟口— 100%	7.24	0.16	0.46	↓	6.61	5.4	—	35.80
					↔	5.40	20.0	0.51	12.90
					↑	3.17	47.4	0.12	4.90
芯地 a	956 綿 伸: 100%	6.83	0.24	0.29	↓	4.53	4.8	—	29.70
					↔	3.16	12.5	1.60	16.10
					↑	1.55	43.8	0.37	3.10
芯地 b	5051030 E: 40% R: 60%	4.37	0.21	0.21	↓	0.46	21.0	1.00	0.34
					↔	0.44	23.9	0.83	0.28
					↑	0.44	22.1	0.79	0.28
芯地 c	HL 303P E: 35% R: 65%	3.97	0.18	0.22	↓	0.48	22.8	0.90	0.31
					↔	0.40	31.4	0.51	0.19
					↑	0.43	26.9	0.49	0.24

